

お問い合わせ

一般社団法人 高砂市医師会
高砂市在宅医療・介護連携支援センター

〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1

高砂市民病院内 1階

TEL 079-441-8286

FAX 079-441-7712

開設日時 月曜日～金曜日(年末年始、祝日除く)
9時～17時(相談時間 10時～16時)

ホームページも
開設しておりますので
ぜひご覧ください!



高砂市在宅医療
・介護連携支援センター

高砂市在宅医療・介護 連携支援センターパンフレット

令和元年度版



一般社団法人
高砂市医師会

在宅医療・介護 連携支援センター

平成30年度事業実績

在宅医療・介護連携支援センターとは…

高砂市医師会は、高砂市から在宅医療・介護連携推進事業の委託を受け、在宅医療・介護の連携を支援する拠点として高砂市民病院内に高砂市在宅医療・介護連携支援センター（以下、「連携支援センター」という。）を平成28年5月に設置しました。

連携支援センターでは、地域包括ケアシステムを構築するため介護保険法の地域支援事業に規定された在宅医療・介護連携推進事業について地域の医療と介護の関係機関における多職種連携を推進し、市民の在宅療養生活を支援する事業を実施しています。

連携支援センターの運営組織

高砂市医師会	在宅医療・介護連携支援センター運営委員会
センター長	高砂市医師会長
職員	事務長 1名 相談員（看護師） 1名

ア. 地域の医療・介護の資源の把握

- 地域の医療機関・介護事業所の所在・機能を情報収集・活用
 - 専門職に「たかさご在宅医療・介護関係機関リスト」を随時更新し最新情報をホームページに掲載
 - 市民に「医療・介護マップ」をホームページに掲載
 - 専門職に関係機関リストの活用状況についてアンケート調査



オ. 在宅医療・介護連携に関する専門職への相談支援

- 研修事業の内容などの相談や研修会への問合せ 11件
- 在宅医療機関の情報（CPAP等での治療）の相談やバイタルリンク運用の相談、休日時の医療体制の問合せ 81件
- 他の事業所及び他職種との連携の相談など 40件
合計 164件（かかりつけ医紹介 32件を含む）



イ. 在宅医療・介護の連携の課題の抽出と対応策の検討

- 高砂市在宅医療・介護連携推進協議会を開催
医療と介護の多職種からなる委員12名によって、在宅医療・介護連携事業について課題の抽出と対応策を検討
第1回会議 平成30年5月10日
平成29年度実績報告、平成30年度事業計画
第2回会議 平成31年2月21日
平成30年度進捗報告、平成31年度事業計画案



カ. 医療・介護関係者の研修

- 医療と介護の連携研修会の開催
 - 医師会医師及び市民病院認定看護師による糖尿病についての研修会 57名参加
 - 高砂市民病院言語聴覚士による摂食・嚥下についての研修会 60名参加
 - 施設間ネットワーク研修会：リハビリ職との連携（地域包括支援センターと共催） 23名参加
 - 難病についての研修会（加古川健康福祉事務所と共催） 105名参加
 - 医師と学ぶ研修会（高砂市医師会医師とグループワーキング方式） 29名参加
- 他の事業所から参加できる研修会情報を受け、ホームページに掲載
- 医療と介護の研修連携フロー図を策定

ウ. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築

- 入院連携支援
 - 高砂市民病院との連携
急性期治療後の亜急性期医療の充実や在宅や介護施設への復帰に向けた支援及びレスパイト入院（介護家族支援入院）に対応し、がん患者については緩和ケア病棟を活用
 - 高砂西部病院との連携
在宅療養後方支援病院システムにおいて、かかりつけ医を通じて事前に登録することによって活用
 - 市内の有床診療所との連携
自宅療養中の患者について、かかりつけ医からの紹介によって地域に密着した病床を活用
- 退院連携支援
 - 「かかりつけ医」の紹介
高砂市民病院・高砂西部病院を退院する患者32件の事案についてかかりつけ医を紹介



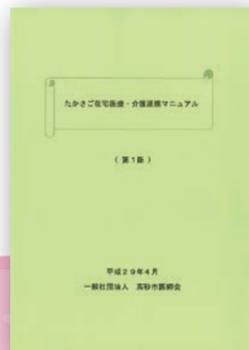
キ. 地域住民への普及啓発

- 在宅医療推進フォーラムの開催
開催日：10月28日、場所：ぼっくりんホール、参加人数：130人
基調講演：「高砂市の在宅医療について考えましょう」 高砂市医師会医師
特別講演：「在宅看とり日本一 豊岡市医師会の取り組み」 豊岡市医師会医師
- 在宅療養ガイドブック「私たちのまち高砂で暮らし続けるために」を発行し、診療所、病院、保険調剤薬局、行政機関等に配置して市民に普及啓発



ク. 医療・介護関係者間の情報共有の支援

- 医療と介護の関係機関における多職種間での情報共有のルールと共通様式を掲載した「たかさご在宅医療・介護連携マニュアル」をホームページに掲載
- 在宅患者情報共有システム（バイタルリンク）を運用し、登録事業所は52か所
- ホームページにおいて市民や医療介護に関わる専門職へ情報発信
- 専門職に連携マニュアルとホームページの活用状況についてアンケート調査



ク. 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

- 他の団体が開催する会議、研修会へ出席し、情報収集

ケ. その他医療・介護の連携に必要な事業

- 市内の団体の会議等へ出席し、情報収集
- 連携支援センターパンフレットの作成

